

日本を代表する弦楽四重奏団 ジャパン・ストリング・クワルテット が指導



弦楽四重奏 公開マスタークラス & レッスン 受講生修了コンサート

聴講のお誘いと入場券申込みご案内

| | | |
|------|---------------|-------------------------|
| 開催日程 | 2016年3月18日(金) | ジャパン・ストリング・クワルテット コンサート |
| | 3月19日(土) | 弦楽四重奏マスタークラス 1日目 |
| | 3月20日(日・祝) | 弦楽四重奏マスタークラス 2日目 |

3月21日(月・振休) 受講生修了コンサート

《スペシャルトーク開催》

15:00～16:00(予定)

音楽ジャーナリスト 渡辺和氏が語る

「ベートーヴェンのサポートー～カルテットの献呈先を手掛かりに」

聴講曲

L.v.ベートーヴェン作曲 弦楽四重奏曲 任意の1曲 [全楽章]

聴講料・入場料

※修了コンサートは本年度より有料とさせていただきます。

●マスタークラス

無 料 (要事前申込み、定員になり次第、締め切らせていただきます)

●修了コンサート

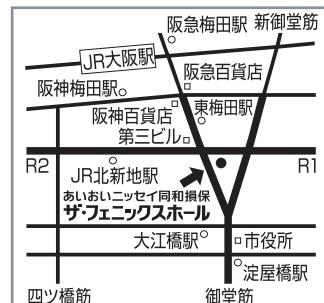
500円 (友の会割引なし。ザ・フェニックスホールのみの取扱)

会場



あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール TEL.06-6363-0211

〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10 あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内
[JR大阪駅・私鉄・地下鉄各線梅田駅から徒歩約10分]



聴いて育てる未来の名門

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール(大阪市北区)は、国内トップ級のベテランアーティストでつくる実力派弦楽四重奏団「ジャパン・ストリング・クワルテット(JSQ)」を講師に迎え、公募・審査で選ばれた若手の弦楽四重奏団を指導・育成、あわせて聴衆の拡大も図る教育・啓発事業「Phoenix OSAQA(Open String Academy for Quartet Artists 弦楽四重奏を志す若者のための自由塾)」を本年度も2016年3月に行います。

この事業は、弦楽四重奏に携わる演奏家と聴衆の育成・拡大を目的としています。創設は2007年度で、本年度で9度目です。

事業の主軸は、JSQメンバーによる楽曲レッスン。公開で行うマスタークラスと非公開のレッスンからなります。受講の対象は、関西をはじめ国内外の音楽教育機関や職業オーケストラなどに在籍、あるいはフリーランスで弦楽四重奏を学ぶ若い弦楽器奏者の方々。

指導にあたるJSQは、1994年の結成。世界を駆け巡るソリストと、日本を代表するアンサンブルプレーヤーとして活躍してきたベテランが結束した“ハイブリッドな”カルテットで、正に名実共に日本を代表する重鎮のアンサンブルです。彼らが一貫して取り組んできたベートーヴェンの弦楽四重奏曲を題材とし、次代を担う音楽家に楽曲の真髄や合奏の妙を教授します。

また、最終日には、指導を受けた弦楽四重奏団による「修了コンサート」を、当ホールを会場に公開で行います。

今回も全国から若い弦楽四重奏団8組が参加します。ベテランの指導で成長を目指す彼らの姿を、どうか見守ってください。



スケジュール

2016年 3月 18日(金) 14:00 開演
※有料公演。詳細は最終ページをご覧ください。

ジャパン・ストリング・クワルテット コンサート

3月 19日(土)

公開マスタークラス 1日目

| | 10:30 開場 | 受講生 | 受講曲 | 講師 |
|-------|-------------------------|--|--------------------------------|-------------|
| I | 11:00~12:10 (休憩 80分) | ヴェルトヒエン クアルテット Wäldchen Quartett | 第3番 ニ長調 作品18-3 | 久合田 緑・岩崎 洸 |
| <hr/> | | | | |
| II | 13:30~14:40 (休憩 20分) | フィレール カルテット Filer Quartet | 第8番 ホ短調 作品59-2 「ラズモフスキイ第2番」 | 久保 陽子・菅沼 準二 |
| <hr/> | | | | |
| III | 15:00~16:10 (休憩 20分) | カルテットストーブ Quartet STOVE | 第5番 イ長調 作品18-5 | 久合田 緑・岩崎 洸 |
| <hr/> | | | | |
| IV | 16:30~17:40 | ジェム カルテット Gemme Quartet | 第6番 変ロ長調 作品18-6 | 久保 陽子・菅沼 準二 |

3月 20日(日・祝)

公開マスタークラス 2日目

| | 10:30 開場 | 受講生 | 受講曲 | 講師 |
|-------|-------------------------|--|--------------------------------|-------------|
| I | 11:00~12:10 (休憩 80分) | レガーメ クアルテット Legame Quartetto | 第9番 ハ長調 作品59-3 「ラズモフスキイ第3番」 | 久合田 緑・岩崎 洸 |
| <hr/> | | | | |
| II | 13:30~14:40 (休憩 20分) | アル・エイチ・ワイ弦楽四重奏団 | 第4番 ハ短調 作品18-4 | 久保 陽子・菅沼 準二 |
| <hr/> | | | | |
| III | 15:00~16:10 (休憩 20分) | ソフィア カルテット | 第4番 ハ短調 作品18-4 | 久合田 緑・岩崎 洸 |
| <hr/> | | | | |
| IV | 16:30~17:40 | ピアチエヴォーレ カルテット piacevole quartet | 第11番 ヘ短調 作品95 「セリオーソ」 | 久保 陽子・菅沼 準二 |

3月 21日(月・振休) 15:00 開演 受講生修了コンサート

曲目／公開マスタークラス受講曲から

有料公演
入場料:500円 (自由席)
*友の会割引なし。
ザ・フェニックスホールのみの取扱

《スペシャルトーク》
「ベートーヴェンのサポートー～クアルテットの献呈先を手掛かりに」
講師: 渡辺 和(音楽ジャーナリスト)

※出演順・曲目は、ホールホームページ(<http://phoenixhall.jp/>)で発表致します。掲載は3月20日19:30の予定です。

受講生プロフィール



ヴェルトヒエンクアルテット Wäldchen Quartett

| | |
|---------|-------|
| 1 st Vn | 小林絵莉奈 |
| 2 ndVn | 藁科杏梨 |
| Va | 今井佑佳 |
| Vc | 小林奏太 |

2015年6月結成。Gibson Brands Showroom TOKYOで演奏。Hakuju Hallでウィーン国立音楽大学教授のA・コックス氏とシューマンのピアノ五重奏曲で共演。また関東地方で初等教育におけるアウトリーチ活動を展開している。

フィーレルカルテット Filer Quartet

| | |
|---------|-------|
| 1 st Vn | 田中ひかる |
| 2 ndVn | 田場尚子 |
| Va | 神山和歌子 |
| Vc | 安喰千尋 |



2014年4月結成。メンバー全員が東京音楽大学大学院音楽研究科(科目等履修生)2年次在学中。Phoenix OSAQA 2015でジャパン・ストリング・クワルテット(JSQ)によるマスタークラスを受講。2014年8月と11月、2015年11月に学内で自主公演を行う。Filer(フィーレル)とは、フランス語で「紡ぐ」という意味を持つ。一つ一つの音を4人で紡ぐように奏でていきたいという思いからFiler Quartetと命名。



カルテットストーブ Quartet STOVE

| | |
|---------|-------|
| 1 st Vn | 農頭奈緒 |
| 2 ndVn | 久津那綾香 |
| Va | 宮崎真理子 |
| Vc | 佐藤陽一 |

2011年にしまなみ音楽祭(旧HIROSHIMA MUSIC FESTIVAL)で出会い、ともに室内楽の研鑽を積んできた久津那、宮崎、佐藤の3人に農頭が加わり、2015年にPhoenix OSAQA受講を目指し結成。全員が異なる大学の出身であり、普段の活動の場も別々だが、積極的に室内楽での活動を始めている。

ジェム カルテット Gemme Quartet

| | |
|---------|-------|
| 1 st Vn | 小木曾璃紗 |
| 2 ndVn | 松浦繪里奈 |
| Va | 白井英峻 |
| Vc | 向井真帆 |

2014年4月に愛知県立芸術大学生で結成。シートイデカルテットによる公開レッスン、ミハエル・カニュカ氏によるマスタークラスを受講。MAC新進演奏家支援プロジェクト第8回演奏会に出演。学内選抜オーディションによる「室内楽のタベ」に出演。Phoenix OSAQA2015に参加。これまでに花崎薰、百武由紀の両氏に師事。



レガーメ クアルテット Legame Quartetto

| | |
|---------|------|
| 1 st Vn | 溝邊奈菜 |
| 2 ndVn | 松田佳奈 |
| Va | 中川芙美 |
| Vc | 野村侑加 |

2015年6月に結成。溝邊は武蔵野音楽大学音楽学部ヴィルトゥオーソ学科卒業、山形交響楽団団員。松田は大阪音楽大学大学院修了。中川は洗足学園音楽大学アンサンブルアカデミー修了。野村は徳島文理大学音楽専攻科修了、瀬戸フィル団員。

アール・エイチ・ワイ弦楽四重奏団

| | |
|---------|-------|
| 1 st Vn | 榎谷優子 |
| 2 ndVn | 井上佳那子 |
| Va | 二枝祥子 |
| Vc | 北山悠祐 |

2015年9月アール・エイチ・ワイ音楽教室の弦楽器講師4名により結成。音楽教室での講師業をより深めるため、研鑽と演奏の質の向上を目的として継続的に活動予定。各講師歴は榎谷15年、二枝8年、井上5年、北山12年。2015年11月に初コンサートを行った。2016年1月24日あましんアルカイックホールでの演奏を予定。



ソフィアカルテット

| | |
|---------|---------|
| 1 st Vn | 小川ソフィ絢子 |
| 2 ndVn | 柏山七海 |
| Va | 亀山晴代 |
| Vc | 宮田侑 |

PhoenixOSAQA2016の受講を目的に結成。メンバーはブリュッセル王立音楽院、京都市立芸術大学、相愛大学をそれぞれ卒業。一人ひとりがソロ演奏や室内楽、オーケストラなどでの演奏を中心にしつつ、幅広い分野で積極的に活動している。



ピアチエヴォーレ カルテット piacevole quartet

| | |
|---------|------|
| 1 st Vn | 柳樂毬乃 |
| 2 ndVn | 米井遙香 |
| Va | 中根由貴 |
| Vc | 玉木俊太 |

2015年11月結成。4人とも京都市立芸術大学在学中。米井は2年、柳樂は3年、中根と玉木は4年。カルテットを上森祥平氏に師事。玉木はPhoenixOSAQA2014を、中根はPhoenixOSAQA2015を受講。それぞれ関西を中心に演奏活動も行っている。

聴講お申込み 1月22日(金)から受付

下記のいずれかの方法でお申込みください。受付完了後、折り返し入場券をお送りいたします。

①ホール来店 [フェニックスタワー5階
ザ・フェニックスホールチケットセンター]

④郵送

②TEL: 06-6363-7999

③FAX: 06-6363-1124

〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10
あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール
「PhoenixOSAQA2016」係 宛

⑤インターネット(申込み専用フォームから送信)



↑こちらから直接申込フォームへ

*来店・TELの受付は、土日祝を除く平日 10:00 ~ 17:00。

*申込み専用フォーム・申込み用紙は、ホールHP(<http://phoenixhall.jp/>)からダウンロードいただけます。HPフロント右側のバナー(PhoenixOSAQA)をクリックしてください。

■修了コンサートは本年度より**有料(500円:自由席)**とさせていただきます。

■公開マスタークラスのお申込みは、お一人様**各日4枚**まで。

*定員になり次第、締切させていただきます。ご了承ください。

内容に関するお問い合わせ／

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

事務局内 Phoenix OSQA2016 係

TEL 06-6363-0211

講 師

ジャパン・ストリング・クワルテット

1994年4月、ヴァイオリンの久保陽子と久合田縁、ヴィオラの菅沼準二、チェロの岩崎洸の4人は国際交流基金による日本文化紹介派遣事業の一環としてフランスと中近東を巡演、「クボ・クワルテット」として各地で好評を博した。この成果をもとに翌95年、「ジャパン・ストリング・クワルテット」を結成。創立時からベートーヴェンの弦楽四重奏曲の全曲演奏を目的に掲げて研鑽を積み、95年から3年間、計6回にわたり東京・津田ホールで定期公演を行った。演奏の模様がNHKで放映されるなど、多くの室内楽ファンの注目を集めめた。そして2000年、彼らはベートーヴェンの魅力の新しい発見を目指し、再び弦楽四重奏曲全曲演奏に挑み始めた。この活動を主軸に、異なる作曲家の弦楽四重奏の名作にも取り組み、幅広い聴衆獲得にも努めている。

久保 陽子 Yoko Kubo (第1ヴァイオリン)

3歳でヴァイオリンを始める。桐朋学園女子高等学校音楽科在学中に、ジャンヌ・イスナール、斎藤秀雄に師事。1962年チャイコフスキーコンクール第3位、パガニーニ国際ヴァイオリン・コンクール、ロン・ティボー国際コンクールで第2位にそれぞれ入賞後、スイスで巨匠ヨーゼフ・シゲティに師事。クルチ国際コンクール第1位。弘中孝と共に桐五重奏団を結成し、1974年民音室内楽コンクール入賞、斎藤秀雄賞受賞。現在は、無伴奏作品のリサイタルをはじめとするソロ活動、室内楽活動に力を注いでいる。

久合田 縁 Midori Kugota (第2ヴァイオリン)

東京藝術大学在学中の1968年にJ.D.ロックフェラー3世財団などのスカラシップを得て渡米。ジュリアード音楽院、インディアナ大学に学ぶ。東儀祐二、鶯三郎、服部豊子、イヴァン・ガラミアン、ジョセフ・ギンゴールド、フランコ・グッリ、アイザック・スターに師事。1976年より日本での演奏活動を始め、日本テレビマンアンサンブルのソリストとして活動した後、「久合田縁弦楽四重奏団」を1994年まで主宰。現在、大阪音楽大学教授、華頂女子高校音楽科芸術顧問・講師、京都市立芸術大学名誉教授。

菅沼 準二 Junji Suganuma (ヴィオラ)

ヴァイオリンを岩崎洋三、ヴィオラを井上武雄に師事。東京藝術大学専攻科修了。巖本真理弦楽四重奏団に長く在籍、ヴィオラ奏者としての力量を認められる。第7回毎日芸術賞、芸術祭賞、レコードアカデミー賞、第22回芸術選奨文部大臣賞、モービル音楽賞、その他受賞多数。1976年から90年までNHK交響楽団首席ヴィオラ奏者を務める。1989年第9回有馬賞受賞。現在、東京藝術大学名誉教授。オホツク音楽祭in紋別のディレクター。NHK交響楽団客演首席奏者。

岩崎 洸 Ko Iwasaki (チェロ)

11歳より斎藤秀雄に師事。桐朋学園高校を経て、アメリカのジュリアード音楽院に留学。レオナード・ローズ、ハーヴィー・シャピロ、パブロ・カザルスに学ぶ。ヤング・コンサート・アーティスト・オーディションをはじめとし、カサド、チャイコフスキーや国際コンクールに上位入賞。沖縄ムーン・ビーチ・ミュージックキャンプ&フェスティバルのディレクター、倉敷市文化振興財団音楽プロデューサーなどを務める。現在、桐朋学園大学特任教授、大阪音楽大学客員教授。



スペシャルトーク 講 師

渡辺 和 Yawara Watanabe(音楽ジャーナリスト)

1957年千葉県生。国際基督教大学教養学部を経て、1986年に同大学院博士課程前期修了。専項は比較宗教表現論。日本で開催されたアマデウス弦楽四重奏団マスタークラスの通訳を務める。室内楽や宗教音楽を中心にクラシック音楽のフリージャーナリストとして活動、室内楽コンクールや音楽祭レポート、演奏家интервью等を「音楽の友」、「レコード芸術」、「ストリング」、「演奏年鑑」、「The Strad」等に寄稿。1993年から2009年まで、ゆふいん音楽祭東京広報を務める。著書に『黒沼俊夫と日本の弦楽四重奏団』(幸松肇との共著、柏の森書房、1994年)、『クワルテットの名曲名演奏』(音楽之友社、1998年)、『ホールに音が刻まれるとき～第一生命ホールの履歴書』(ぎょうせい、2001年)、『ゆふいん音楽祭～35年の夏』(木星舎、2014年)等。翻訳書に、リチャード・ケネソン著『音楽の神童たち』(音楽之友社、2002年)。

ジャパン・ストリング・クワルテット コンサート

2016年
3月18日(金)
14:00 開演

入場料／指定席

一般 4,000円 (友の会 3,600円) 学生券 1,000円 (限定数、当ホールのみの取扱)

曲目／モーツアルト：弦楽四重奏曲 第14番 ト長調 K 387

ヴェーベルン：5つの樂章 作品5

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第15番 イ短調 作品132

“講師”が奏でる
新旧ウィーン楽派

会場／あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール

ザ・フェニックスホールチケットセンター TEL:06-6363-7999 (土日祝を除く平日10:00~17:00)

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社は、あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホールをフェニックスタワー内に設けています。芸術・文化の発信基地として、関西の芸術文化発展に寄与しています。